

公益財団法人正力厚生会 がん患者団体助成事業申請書（2020年度事業）19年度申請

	年 月 日					
(ふりがな)				(ふりがな)		
団体名				代表者名		
所在地 (連絡先)	〒				活動地域	都 道 府 県
	窓口 担当者				Eメール	
	固定電話 携帯電話				F A X	
設 立	年 月	会員数	人	法人格	有 ・ 無	
ホームページ URL	助成が決まった場合、当厚生会公式HPでリンクします					
財政基盤	年会費					
	寄 付					
	繰越金	(2019年度末見込み)				
(会のプロフィールと主な活動内容)						
過去に助成を 受けた実績	有無	助成元	年度	助成額	事業名称	
	有・無			万円		
				万円		
来年度他団体 への助成申請 予定	有無	申請先	申請額	事業名称		
	有・無		万円			
			万円			
当財団の助成を何で知りましたか						

事業計画書

団体名

事業名称				
事業日程	開始	年 月 日	～ 終了 年 月 日	
事業収支 (※支出が大きい場合は、見積書を添付してください)	収入	費目	金額	内訳など
		申請額	円	←当財団に希望する助成金額を記入してください。
		自己資金	円	
		寄付	円	
		参加費	円	
	合計	円		
	支出	謝礼金	円	
		会場費	円	
		通信費	円	
		印刷費	円	
		交通費	円	
		その他	円	
合計	円			
申請する事業計画の具体的内容を記してください。				
助成金をどのように活用するのかをできる限り具体的に記してください。				
①事業に取り組もうと考える理由②事業実施後の効果(目標)③過去の助成実績がある団体は、実施後に実現した事業の効果・成果——をそれぞれ個別具体的に記してください。				
添付書類①	<input type="checkbox"/> 機関誌やサイトなど活動内容が具体的に分かる資料の 中核部分 を、 A4判サイズ1～2枚に統一 のうえ、添付してください。			
添付書類②	<input type="checkbox"/> 役員名簿や会則があれば、 A4判サイズに統一 のうえ、添付してください。			
選択してください	助成決定後に活動内容などが読売新聞に掲載された場合、当該記事が正力厚生会HPに転載、公開されることに <input type="checkbox"/> 同意します <input type="checkbox"/> 同意しません			

分かりやすい申請書を作成していただくうえでのポイント

皆様が取り組む事業内容について、できるだけ個別具体的に説明していただくことが大切です。

下記の注意点を参考にしていただきながら、申請書を作成してください。

【冊子やポスター、チラシの作成を予定している場合】

- ◆ 啓発用冊子やポスター、チラシを作成する場合、作成する部数や配布先を具体的に記載してください。
- ◆ 特に啓発用冊子の場合、医学的な内容が含まれることから、その質を担保するために医師など専門家による監修（または執筆参加）が必須です。必ず監修者名を記してください。
- ◆ 成果物として冊子を予定している場合、冊子の内容をインターネットでも発信する予定はありますか。不特定多数に情報発信する媒体として、インターネットの活用を強く推奨しております。

【講演会や公開講座の開催を予定している場合】

- ◆ 講演会や公開講座を開く場合、「テーマ」「講師の顔ぶれ」「会場」「収容規模」「参加費の有無(参加費を徴収する場合は金額も)」「講演や講座の内容について冊子やネット等での情報発信する予定の有無」を、具体的に記してください。講演会や公開講座を通じて得られた成果を、広く発信する工夫をお願いしています。
- ◆ 公益性を重視する観点から、助成金を高額な講師謝礼や会場費に充当することは望ましくありません。金額の線引きは難しいですが、社会通念を逸脱しない範囲の金額にとどめてください。会場については、できる限り公共施設の利用をお勧めします。ホテルなど公共施設以外を利用する場合は、その理由も記してください。

【その他】

- ◆ インターネットサイトを新規に開設するなど、特定の業者にまとまった金額を支払う場合は、複数業者の相見積もりを取ったうえで、明細の分かる見積書を添えて申請してください。